

## 伊勢原市平和都市宣言

人が人の生命<sup>いのち</sup>を大切にし、生きることを尊重しあうことは、人間社会の基本であり、人としての尊厳<sup>そんげん</sup>が保たれることが平和社会の基礎であります。

わが国は、悲惨<sup>ひさん</sup>な戦争体験をふまえ、憲法<sup>こうきゆう</sup>において恒久<sup>ききゆう</sup>平和を希求<sup>すうこう</sup>し、この崇高な理想の達成に努力<sup>ちか</sup>することを誓いました。

しかし、国と国、民族と民族の紛争<sup>ふんそう</sup>を武力により解決しようとする風潮<sup>ふうちょう</sup>は依然として絶えることなく、人類の英知<sup>いま</sup>は、未だ恒久<sup>こうきゆう</sup>平和を確立するまでに至っていません。

平和を享受<sup>きやうじゆ</sup>し、豊かな社会を築きあげてきたわが国には、国際社会での真の名誉<sup>めいよ</sup>ある地位の確立と協調に基づく世界平和実現のために、地球的視野で考え、行動することが強く求められています。

私たちは、過去の戦禍<sup>せんか</sup>による尊<sup>とうと</sup>い犠牲<sup>ぎせい</sup>と教<sup>つ</sup>えを無にすることなく、平和の意味とその尊<sup>とうと</sup>さを語り継ぎ、伊勢原市民として、地球市民として、この美しい故郷<sup>ふるさと</sup>とかけがえのない地球を次世代に引き継いでいかなければなりません。

伊勢原市民は、全世界の人々との相互理解と協調のもと、恒久<sup>こうきゆう</sup>平和の実現に努めることを確認し、文明社会の壊滅<sup>かいめつ</sup>をもたらす全ての核兵器<sup>かく</sup>の廃絶<sup>はいぜつ</sup>を求め、ここに「平和都市」を宣言します。

平成 5年 12月 8日